

「わたし」のまわりの「だいすき」なひと … 気付く 感じる

1年生の生活科の学習では、自分自身や身近な自然、人々について、様々な活動や体験を通して、地域の良さについて見つける学習を進めてきました。

◆学習を通して子供たちに育てたいこと

入学以来、友だち・先生・地域の方と関わりを広げてきた子供たち。その中で、自分が多くの人から支えられていることに気付きました。すてきな地域の人たちへの感謝の気持ちを感じてほしいと考え、学習を進めています。

すてき！たんけんたい



◆いろいろな人からの支えに「気付く」

2年生や6年生から教えてもらった朝の準備で、自分のことは自分でしなければいけないことに気付きました。休み時間の6年生との楽しい遊び等、自分の学校生活を支えてくれる人たちが学校にいることに気付きました。



「学校から地域へ」

… 活動を広げる・気付きを広げる

はじめて知ったよ！友達
の好きな物！

朝の挨拶運動をしている「ひまわり会」の方は、いつも素敵な笑顔の挨拶をしてくださいます。「うれしい」「気持ちいい」「楽しい」「ありがとう」

地域のコミュニティセンターへ

須田コミュニティーセンターを訪問！大きなお風呂や、休める広い部屋、キッチンなどさまざまな部屋がありました。館長の田浦さんにもインタビューをしました。

やさしくおしえてくれました。またきたい！

大きなお風呂。ちいきのひとがはいるね。おそうじをしているからきれいだね。

へやも広いし、そうじもたいへんだとおもいます。



学校に来て、いつもあいさつをしてくれる人がいる！ありがとう！

【学習の流れ】生活科（30時間）

- 須田にはどんな人がいるのだろうか？
- ・教室にいる友達、学校にいる人は？
- 学校にくる地域の人ってどんな人かな？
- ・ひまわり会の人って？
- ・一緒に植えようチューリップ
- 地域に出てみよう（コミュニティセンター）
- 「だいすき すだカルタ」で感謝を伝えよう！

カルタで「だいすき すだ」発信！

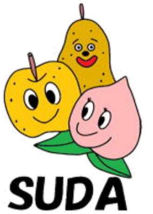
… 「感じた」ことを伝える



今後、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを込めてカルタを作ります。カルタは配布します。

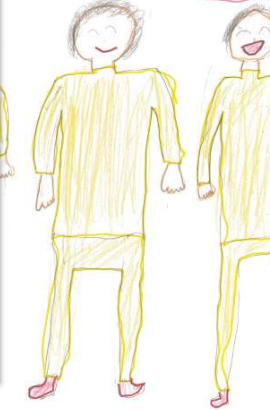
【須田dy（ふるさと・須田学習）】

1年生「だいすき すだたんけん」



■えがおが いっぱい ひまわりかい

■いつも にこにこ ばすの うんてんしゅさん



■ちいきの みんなと ちゅーりっぷ うえるの たのしいな



■なかよし ともだち



■ともだち だいすき1年生



■たたみが 48まい すごすぎだ

1年生にとっての地域は「人」とのつながりです。学校や地域の探検活動しながらみつめてきました。毎日お世話になる「バスの運転手さん」、登下校の安全を守る「ひまわり会の方々」、一緒に球根植えをした地域の方たち。大人のここに顔が安心感、そして「ふるさと」につながります。そして、まわりへの視線は、自分たちの人間関係にも反映してきます。周りの大人との関係や友達との関係は、心の中の「ふるさと」像として重なり合っています。